

第7回 富士山一周360度眺望ウォーク・レポート

2024年2月7日 沼津中央公園～西添1号公園～千本松原海岸線～浮島ヶ原自然公園

2月5日の弾丸低気圧による関東地方の大雪の影響は全くなく歩行中は上着も要らないほどの温かさの静岡県東部地方でした。

今回は、ゴールの東田子の浦駅前が使用できず北側にある、浮島ヶ原自然公園に変更になりました。(ラッキーでした🍀)

富士山麓は、まさに歩くジオパークです。前回の噴火による溶岩流が作り出した滝、柿田川湧水群の公園等々、また今回の「浮島沼:浮島ヶ原自然公園」に潜む野鳥や草花の発見の場です。これからの8回以降のウォーキングも増々の感動が期待できますね。(徒歩距離14Km)



今回残念ながら富士山は姿を見せてくれませんでした。今回もプリンセス自動車さんにお世話になりました。9:30 残雪残る東名足柄PAにてスタート地点の『沼津中央公園』に向かいます。



千本松原の堤防



松蔭寺: 東海道 原宿 東町に当たり、白隠慧鶴 所縁の寺として知られ、白隠さんの名前で親しまれている。



白隠慧鶴 (はくいん えかく、1686年 - 1769年)
自画像(1767年)

以前は沼地でした。



沼津千本松原海岸線にて

愛され守り続けられてきた 沼津 千本松原の歴史

- 1.北条VS武田 駿河湾海戦の戦場下で伐採
- 2.昭和に入ると、大東亜戦争中には燃料に使うため伐採され、また戦後になると建築資材に使うため大きな松が伐採され松原は荒れてしまいました。
- 3.現在は沼津市の人達により毎年整備が進み、現在の美しい松原が保たれています。

GOAL 浮島ヶ原自然公園

<https://www.youtube.com/watch?v=snobnFjEz54>

浮島ヶ原の東側にあるアクアプラザ遊水池には池があり、多くの水鳥を観察することができます。運が良ければクロハラアジサシなども見られるので、浮島ヶ原を訪れた際はぜひチェックしてみましょう。

コサギやアオサギなどのサギ類をはじめ、冬にはマガモやコガモ、ヒドリガモなどのカモ類、渡りの時期にはセイタカシギなどのシギチドリも見ることができます。

今月号は、がちがちの編集になりました。性格は直りません。がんばって読んでください。お互いの距離も増々近くなってます。がんばれ、シニアパワー！

35名全員無事乗車🚌 帰路に🚌🚌🚌
15:00～17:00 横浜駅東口

🚌 次回3月6日です